

01

2月2023

子供の名前から祈る これからの世の中

by NCM2 CHOIR

全3page

Read: Isaiah 40:15-31

*Those who wait on the Lord . . . shall mount up
with wings like eagles. Isaiah 40:31*

今朝のデボーションの箇所はイザヤ書40:31でした。

これは英語の本でしたが、日本語では

「主を待ち望むものは、新しく力を得、鷲のように翼を翔って上る」
です。

「翼を翔って」ということから今年10歳になる孫息子のミドルネームを翔と名付けました。



2番目の孫は女の子でミドルネームはこの5月に折尾キリスト教会に来られる NCM2 の持ち歌、「花も」にちなんでその冒頭の歌詞、「ここに泉湧く」から泉と付けました。

アメリカ人にもこれは呼びやすいようで、孫娘はむしろエリースというファーストネームで呼ばれず、みんなに泉と呼ばれています。

もちろん、この私のブログのタイトル、命の水の泉からです。泉は聖書によく出て来ますね

子供に名前をつけるときに、親や親せきの者達はその子の将来を思っているいろいろな考えでしよう。このごろの日本のニュースをみていると犯罪者の多くがとても良い名前をもっているのです。



生まれたときには親達は、その子供達が、世のためになる人になるようにという念願を込めてつけたでしょうに、と残念です。

またとても良い名前の子供をその親が殺すというような事件もありますね。

神様によって命を授けられた人たちが、どうぞ、神様に喜ばれる者として生きて行くことができますように、(これは私の孫達のことも含めて)日本の多くの犯罪ニュースを見るたびに思うこの頃です。

竹下弘美



折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話&FAX 093-692-9200 (9:00~13:00)

メール oriochurch@outlook.jp

URL <http://www.oriocristianchurch.net>